



メッセージ受信の設定

Message Waiting Configuration ウィンドウでは、メッセージ受信オン / オフの電話番号を定義できます。この電話番号は、ディレクトリ接続ベースのボイスメッセージシステムが、特定の Cisco IP Phone のメッセージ受信のインディケータを設定するかクリアするかを決定するのに使用します。

この項では、メッセージ受信の設定について説明します。

- [メッセージ受信番号の検索 \(P.64-2\)](#)
- [メッセージ受信の設定 \(P.64-4\)](#)
- [メッセージ受信の設定値 \(P.64-5\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

メッセージ受信番号の検索

ネットワーク内にはいくつかのメッセージ受信番号が存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の基準を指定して、特定のメッセージ受信番号を見つけることができます。メッセージ受信番号を見つける手順は、次のとおりです。



(注) Cisco CallManager Administration では、ブラウザセッションでの作業中は、メッセージ受信番号の検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、メッセージ受信番号の検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 Voice Mail > Message Waiting の順に選択します。

Find and List Message Waiting Numbers ウィンドウが表示されます。3 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、メッセージ受信番号を検索します。

ステップ 2 最初の Find numbers where ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- Directory Number
- Partition
- Calling Search Space
- Description



(注) このドロップダウン リスト ボックスで選択する基準によって、検索時に生成されるメッセージ受信番号リストのソート方法が決まります。たとえば、Partition を選択すると、Partition 列が結果リストの左側の列に表示されます。

2 番目の Find numbers where ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)
- is empty (空白)
- is not empty (非空白)

Message Waiting Indicator is ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- Both
- On
- Off

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



ヒント データベースに登録されているメッセージ受信番号をすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたメッセージ受信番号のリストが、次の項目別に表示されます。

- Message Waiting Indicator icon (オン時は緑色、オフ時は赤色)
- Directory Number
- Partition
- Calling Search Space
- Description



(注) 該当するメッセージ受信番号の横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、Find and List Message Waiting Numbers ウィンドウから複数のメッセージ受信番号を削除できます。Matching Records タイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのメッセージ受信番号を削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致する MWI アイコン、電話番号、関連するパーティション、またはコーリング サーチ スペースをクリックします。

選択したメッセージ受信番号がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.64-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

メッセージ受信の設定

ボイス メッセージ システムで使用するメッセージ受信の設定手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 Voice Mail > Message Waiting の順に選択します。

ステップ 2 Add New をクリックします。

Message Waiting Number Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 64-1 を参照)。



(注) ボイス メッセージ システムでは、メッセージ待機表示をするためにメッセージ受信のインディケータ オン / オフ電話番号のみが使用されます。Cisco CallManager は、コールの受信にメッセージ受信オン / オフ番号を使用しないため、Display、Forward All、Forward Busy、および Forward No Answer フィールドは使用されません。

ステップ 4 Save をクリックして、このデバイスをシステムに追加します。

追加情報

P.64-6 の「関連項目」を参照してください。


メッセージ受信の設定値

表 64-1 では、メッセージ受信の設定値について説明します。

表 64-1 メッセージ受信の設定値

フィールド名	説明
Message Waiting Number	Cisco Message Waiting の電話番号を入力します。この番号が Cisco CallManager 自動登録される番号の範囲内がないことを確認してください。
Description	メッセージ受信の電話番号を説明する最大 30 文字の英数字を入力します。
Message Waiting Indicator	On または Off をクリックします。
Partition	<p>パーティションが使用されている場合は、ドロップダウン リスト ボックスから適切なパーティションを選択します。Message Waiting デバイスの電話番号へのアクセスを制限しない場合は、パーティションに <None> を選択します。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズ パラメータを使用して、このドロップダウン リスト ボックスで表示するパーティションの数を設定することができます。Max List Box Items エンタープライズ パラメータで設定された数よりもパーティションの数が多い場合、省略記号ボタン (...) がドロップダウン リスト ボックスの横に表示されます。... ボタンをクリックすると、Select Partition ウィンドウが表示されます。List items where Name contains フィールドにパーティション名の一部を入力します。Select item to use ボックスに表示されるパーティションのリストで希望するパーティション名をクリックし、OK をクリックします。</p> <p> (注) リスト ボックスの最大項目を設定するには、System > Enterprise Parameters の順に選択し、CCMAdmin Parameters を選択します。</p> <p> (注) Message Waiting デバイスの電話番号とパーティションの組み合わせが、Cisco CallManager クラスタ内で固有であることを確認してください。</p>

表 64-1 メッセージ受信の設定値 (続き)

フィールド名	説明
Calling Search Space	<p>パーティションとコーリング サーチ スペースが使用される場合、ドロップダウンリスト ボックスから、ランプをオンにするすべての電話機の DN のパーティションを含むコーリング サーチ スペースを選択します (電話機の DN に対して指定されるパーティションは、MWI デバイスが使用するコーリング サーチ スペース内になければなりません)。</p> <p>パーティションとコーリング サーチ スペースが使用される場合、ドロップダウンリスト ボックスから、ランプをオンにするすべての電話機の DN のパーティションを含むコーリング サーチ スペースを選択します (電話機の DN に対して指定されるパーティションは、MWI デバイスが使用するコーリング サーチ スペース内になければなりません)。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズ パラメータを使用して、このドロップダウンリスト ボックスで表示するコーリング サーチ スペースの数を設定できます。Max List Box Items エンタープライズ パラメータで設定された数よりもコーリング サーチ スペースの数が多い場合、省略記号ボタン (...) がドロップダウンリスト ボックスの横に表示されます。... ボタンをクリックすると、Select Calling Search Space ウィンドウが表示されます。</p> <p>List items where Name contains フィールドにコーリング サーチ スペース名の一部を入力します。Select item to use ボックスに表示されるコーリング サーチ スペースのリストで希望するコーリング サーチ スペース名をクリックし、OK をクリックします。</p> <p></p> <p>(注) リスト ボックスの最大項目を設定するには、System > Enterprise Parameters の順に選択し、CCMAdmin Parameters を選択します。</p>

追加情報

P.64-6 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [メッセージ受信番号の検索 \(P.64-2\)](#)
- [メッセージ受信の設定 \(P.64-4\)](#)
- [メッセージ受信の設定値 \(P.64-5\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」
- [ボイスメール プロファイルの設定 \(P.66-1\)](#)
- [電話番号の設定値 \(P.49-9\)](#)